

赤坂だより



発行者
東京都港区赤坂7-5-51
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
Tel 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059
URL : http://homepage3.nifty.com/akasakakaikan/

必勝！受験生応援プラン

赤坂会館は、富山の受験生を 全力でバックアップします

都心にありながら、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。青山一丁目、赤坂見附などの拠点駅にも近く、都内各地の大学へのアクセスにもとても便利です。会館では今年も頑張っておられる受験生やご家族の皆様へ特別なご宿泊プランをご用意いたしました。大切な入試の日を迎える受験生やご家族の皆様へ安心してお過ごしいただきますようスタッフ一同、心を込めてお世話をさせていただきます。ご宿泊料金は通常料金より、一室1人ご利用の場合は1,000円、一室2人以上ご利用の場合は1人につき500円割引させていただきます。(割引後の料金は、次のとおりです)

ご利用料金			設備
利用料金	1人利用	2人利用	
洋シングル	6700円		バストイレ付
洋ツイン	5700円	4200円	バストイレ共用
和6帖	5700円	4200円	バストイレ共用
和6帖DX	7000円	5100円	トイレ応接セット付
2段ベット	4200円	4200円	バストイレ共用

プラン特典

- 1 学業成就グッズをもらってプレゼント
- 2 電気スタンド無料貸し出し
- 3 富山の名水又は缶コーヒー1本サービス
- 4 1階食堂に受験生用電子レンジ備え付け
- 5 合格祈願特製おにぎり(要予約350円)
- 6 1階ロビーインターネット室備え付け

羽田国際線 江戸小路について

5年前から江戸をテーマに町造りを考える

中村外二
工務店
中村義明
さん



去年10月オープンした東京羽田国際線旅客ターミナルビル4階に商業施設を江戸のテーマで町造りを構えたいという全体計画の依頼が5年前にありました。

私自身、京都生まれですが、父や母は富山県石動の出身、伯父は富山県の大工の棟梁でした。現在私は、父の家業、中村外二工務店を継いでいます。中村の仕事は国内外を問わず、おもしろい建物があれば建築主の夢を創ります。私自身、1970年代はニューヨークのロックフェラー邸、フィラデルフィア日本書院、サンパウロ茶室、パリでの日本の空間展の茶室など、海外の仕事に従事してきました。多くの建築主は各々の業界の代表者たちで、社会における行動とその原理を感じることが出来たのです。彼らの各々の哲学、考え方が経済活動の源であり、成功の要因です。知行合一があってこそその成功であります。私共の建築主である松下幸之助様には、伊勢神宮茶室他16棟の茶室を全国に施工させていただきました。松下様はある時、「どうしたら良いかは100人中、99人わかる。でも行動する人は1万人か10万人に1人やなあ。」と仰られました。それから私自身、建築に対して出来ないものはない、その気持ちでいます。今回、羽田の全体計画を考えるにあたり、まず江戸を知ろうと神田の古本屋を長男と歩きまわりました。ターミナルビルは水平線と波を表現したアメリカ人建築家シーザー・ペリー氏の現代建築です。

その空間に如何に江戸を表現する町を作るか。一方、空港は海外の人たちを迎える場所、初めて日本に来られる赤子の心のような外国の人たちに印象を与えるかは大事な文化交流です。我々日本人の知識だけで理解する空間でなく、我々の体内に流れている血流を示したいのです。日本人にとっての自然観の中での建築は、自然と一体するように建築を樹木の如く創られています。屋根は枝や葉のように。この考えは平安時代の元三大師の「草木国土悉皆成仏」の考えです。草や木や石にも人間と同じように命があるという教えです。私自身、江戸小路の各店舗の表現は、建築が器であるが故に各店舗の考え方や営業方針をお聞きしました。次に建物は経年変化により良くなるべきです。父、外二は建築主の20年後を作れとよく言っていました。現代の建物は経済性の観点から、ほとんど竣工時点が一番良くて、年々どんどん悪くなります。老人は消えるべきなのではないでしょうか。

羽田の建物は材料も本物。無論、燃えないよう不燃加工をしました。仕事も手カンナや手作業で仕上げました。全体がきちんと見えます。もう一つ大事なものはプロポーション。木造建築の伝統手法である木割りからくる寸法の感覚が美しさや清潔感を生み出します。

「日本はすごいなあ。」そんなふうに感じてもらえるものがつくれたと信じています。



JR往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- *21,700円~26,800円
- *JR はくたか 上越新幹線利用
- *4日前までにお申し込みください。
- *列車が選べます
- *1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



*お申込、詳しいお問い合わせは富山県庁生協旅行センター(富山県庁1F) 電話 076-441-1152 FAX076-441-1153



都心で楽しむ 富山の冬料理

和会席 お献立

先付け 蕪寿司
お造り 鰯目地鰯 細魚昆布
煮物 鰯大根
焼物 鰯塩焼
温物 鰯しゃぶ鍋
揚物 シロヒ搔き揚
酢の物 新湊紅ずわい蟹
食事 氷見うどん
水菓子

こちらは冬メニューのAプランとなっております。
なお、仕入れの都合により内容が変わります。
詳しくはご利用の際お気軽にお問い合わせください。

写真は6千円のイメージです、コースは予約制となっております。

Aプラン6千円 Bプラン7千円 Cプラン8千円 (税金5%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。



懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

- *25,800円~41,300円
- *ANA(全日空)ジェット利用
- *10日前までにお申し込みください。
- *フライトスケジュールが選べます
- *1名様より出発OK

2泊3日プランもあります。



*お申込、詳しいお問い合わせはANAセールス&ツアーズ(株)富山支店 電話 076-431-3322 FAX 076-431-3330

春は滑川の蜆烏賊、富山湾のだけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の紅ズワイ蟹、冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

* 国立新美術館
～2月13日
: 文化庁メディア芸術祭
～5月9日
: パリポンピドーセン
ター作品展



* 国立博物館
～3月6日
: 仏教伝来の道
平山郁夫と文化財保護

* 江戸東京博物館
～2月20日 : 江一姫達の戦国 NHK大河ドラマ特別展

* 国立科学博物館2月11日～4月10日

: 歴史で見る日本の医師

* サントリー美術館～3月6日

: マイセン陶器の300年

* 三菱一号館美術館～2月6日

: カンディンスキーと青騎士

* 森美術館～2月27日

: 小谷元彦展・幽体の知覚

* 渋谷Bunkamuraザ・ミュージアム

: モネとジヴェルニーの画家たち ～2月17日

* 東京オペラシティアートギャラリー ～3月27日

: 曾根裕展

* 山種美術館～2月17日

: 歴史を描く一松園・古径・靱彦・青邨

* プリジストン美術館～4月16日

: これが傑作なの

* 日比谷公園ダ・ヴィンチ美術館 ～2月20日

: 特別展 ダ・ヴィンチ モナ・リザ'25の秘密

* 東京都写真美術館

: ～2月6日 ニュースナップショット

: ～2月6日 スナップショットの魅力

* 東京国立近代美術館～2月13日

: 日本画の前衛 1938-1949

* 出光美術館～2月6日 酒井抱一生誕250年

* 根津美術館～2月13日 墨宝一常盤山文庫

* 新橋演舞場～2月25日 ペテン・ザ・ペテン

藤山直美、ラサール石井、小池栄子、ベンガルなど

: 3月大歌舞伎 3月2日～26日

: 「恩讐の彼方に」「浮舟」他松録、染五郎、菊之助

* 日生劇場～2月28日 zorro the musical

: 3月8日～28日 芸道50周年 北島三郎

第51回 赤坂をどりを楽しみませんか

昭和24年に初の舞台が行われた
赤坂芸妓の伝統舞台 赤坂サカにて

4月 9日(土) 18時

10日(日) 11時30分、15時30分

昭和24年に行われた初の舞台から60年以上もの歴史を刻み、艶やかな赤坂芸妓が自慢の踊りを披露する「赤坂をどり」。

好評を博した50回記念公演に引き続き、今年も「赤坂ACTシアター」での開催が決定。桜の季節に咲き誇る、繊細で艶やかなニッポンの美。脈々と受け継がれた赤坂の舞いが、今ここに華開きます。

入場料は、5千円より、
お問い合わせは、チケットスペース03-3234-9999まで



都内最大級、今年も六本木にオープン!

今年も恒例の東京ミッドタウンに、大人から子供まで、ナイトスケートも楽しめる屋外アイススケートリンクがオープン。

営業期間は2月28日まで、売上金の一部は東京都推進の緑の東京募金に寄付される。

営業時間は、11時から22時まで、滑走料金(貸靴料金・消費税込)は、大人(高校生以上)1500円、小人(中学生以下)1000円で、入場者全員にエコカイロがプレゼントされる。

なお、荒川静香さんによるスペシャルスケートレッスンが、あらかじめ申し込んだゲストを対象に2月27日行われる。



赤坂 white sacas スケートリンク登場

都内最大級にスケールアップ
教室、大会も開催 2月14日まで



今年も赤坂のど真ん中にスケートリンクが出現、若者や中高年者などが楽しんでいる。中には手を持ってもらいながらよちよち歩きをするカップルも見かけられる。

営業時間は、原則平日は12時～19時、土曜は11時～20時など差があるので注意。入場料は大人1000円、子供500円。別途貸し靴料金が500円必要。

おと あとがき

今年の冬は例年に比べ東京でも0.8度低い。全国でも1～2度低いようで、1月31日の寒波と雪は北陸を直撃、JRも全面的にストップとなり、会館宿泊者もチェックアウト後またお戻りになった。逆に上京予定の方々もキャンセルとなり、暖冬に慣れていた人々もてんやわんやである。そんな中、寒波の影響であろうか、氷見の鯛が例年になく豊漁とか。朝日新聞の1月28日、天声人語にもとりあげられた。おかげさまで当館もその恩恵に預かり、来館のお客様からは、大変喜ばれているが、寒波と雪はほどほどに願いたい。

チューリップ王国とやま2011
2月5日(土)～7日(月)



富山県は日本一の出荷量を誇るチューリップの球根産地で、花色、花形などは非常にバリエーションに富んでいます。その中でも色や形、香りに特徴のある品種を紹介。

出合いが効く富山のくすりフェア
2月8日(火)～13日(日)



江戸時代から300年あまりの歴史をもち、全国の人々に愛され続けている「富山のくすり」柳行李などを展示し配置薬の世界を紹介

春陽会会員藤井武さん 銀座で個展

人間の持つ悲しいエゴと愛を描く

去る1月7日～15日までギャラリー惣で開催。藤井さんの永遠のテーマは、ポーランドアウシュビッツで見た痛ましい現実と、ナチから逃れられなかった悲しい人々の魂の解放。それらをキャンバスにぶつけた。



新槐樹社展に県人が最高賞や入選など

第55回新槐樹社展が、2月2日～2月14日まで国立新美術館で開かれているが、富山県内から陶芸部門で最高賞の新槐樹社賞に河合美恵子さん(南砺)が選ばれた。

そのほか、陶芸部門の奨励賞に森名俊明さん(高岡)、向井善広さん(高岡)、佳作賞に千田実さん(高岡)、北彩賞に石黒肇さん(高岡)、茶陶賞に初出品で杉山聰一さん(射水)、初入選に辻孝子さん(高岡)、藪絹江さん(砺波)が選ばれた。

写真は会館で英気を養う委員出品の橋本精一さん

